

Festival du film français

# フランス映画 フェスティバル

Jacques Rivette Chantal Akerman **Éric Rohmer**

デジタル  
リマスター版

ジャック・リヴェット映画祭 4.8 [FRI] - 4.28 [THU]

シャンタル・アケルマン映画祭 4.29 [FRI] - 5.12 [THU]

エリック・ロメール監督特集上映“四季の物語” 5.13 [FRI] - 6.2 [THU]

主催：マーメイドフィルム 配給：マーメイドフィルム、コピアホア・フィルム 宣伝：VALERIA

ヒューマントラストシネマ渋谷にて開催!

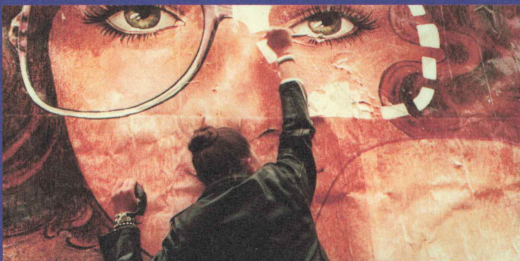


【デジタルリマスター版】

## ジャック・リヴェット映画祭 Jacques Rivette



4月8日(金) — 4月28日(木)



北の橋 ©1981 Les Films du losange

リヴェットはフランス映画史上最高の魔術的ファンタジーの作家である。『セリーヌとジュリーは舟で行く』のヒロインは魔法のボンボンを食べた異世界へ行き、殺人事件をめぐる冒険に飛びこむ。まるで不思議の国のアリスのように。『デュエル』は、太陽の女と月の女が決闘する話。『ノロワ』は、弟を殺された女が海賊の女首領に復讐する話。『北の橋』では、二人組の女がパリを双六の盤のように回って敵を探す。心躍る冒険の数々。

その女たちの魅力なこと! リヴェットの魔法映画で大活躍するのはつねに美しい女の子なのだ。彼女たちの纏う衣裳の華麗さにもうっとりする。原色を大胆にちりばめた色彩にも。迷宮のような舞台設計にも。自由自在に空間を広げるカメラの動きにも。リヴェット映画の真の魔術が、ついに日本で明かされる。(中条省平)

### 【上映作品】

#### 『セリーヌとジュリーは舟でゆく』

Céline et Julie vont en bateau 1974年/193分

#### 『デュエル』 ※日本劇場初公開

Duelle 1976年/121分

#### 『ノロワ』 ※日本劇場初公開

Noroît 1976年/135分

#### 『メリー・ゴー・ラウンド』 ※日本劇場初公開

Merry-Go-Round 1981年/161分

#### 『北の橋』

Le pont du nord 1981年/127分

表紙写真:映画「デュエル」より  
©1976 SUNSHINE / INA.Tous droits réservés.

【デジタルリマスター版】

## シャンタル・アケルマン映画祭 Chantal Akerman



4月29日(金・祝) — 5月12日(木)



囚われの女 ©Corbis Sygma - Marthe Lemelle

10代で映画監督となり、25歳のときにある主婦の日常を描いた3時間を超える『ジャンヌ・ディエルマン ブリュッセル1080、コメルス河畔通り23番地』で映画に革命を起こしたベルギー出身のシャンタル・アケルマン。強制収容所から生還した母を持ち、2015年に65歳で逝去した彼女は、まだ女性監督が珍しかった時代に短編、長編、フィクション、実験映画、ドキュメンタリーとあらゆる境界を軽やかに飛び越えながら誰とも似ていない唯一無二の映像作家として孤高の存在であり続けた。そんなアケルマンの最重要な5作品を日本で初めて劇場公開。ジャームッシュ、ガス・ヴァン・サント、トッド・ヘインズ、アピチャップポンら名だたる映画監督を魅了した映画たちが世界を挑発する。

### 【上映作品】

#### 『私、あなた、彼、彼女』

Je, tu, il, elle 1974年/86分

#### 『ジャンヌ・ディエルマン ブリュッセル1080、コメルス河畔通り23番地』

Jeanne Dielman, 23 quai du Commerce, 1080 Bruxelles 1975年/200分

#### 『アンナとの出会い』

Les rendez-vous d'Anna 1978年/127分

#### 『囚われの女』

La captive 2000年/117分

#### 『オルメイヤーの阿房宮』

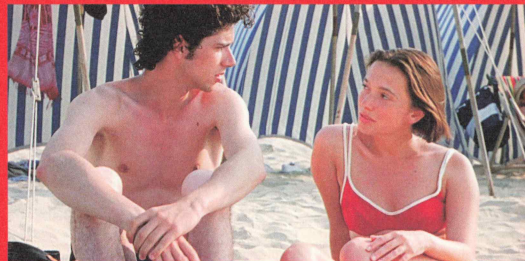
La folle Almayer 2011年/127分

【デジタルリマスター版】

## エリック・ロメール監督特集上映“四季の物語” Éric Rohmer



5月13日(金) — 6月2日(木)



夏物語 ©1996 Les Films du losange

生涯にわたって女性を描き続けた恋愛喜劇の巨匠エリック・ロメール。<六つの教訓話>シリーズ、<喜劇と格言劇>シリーズに続くこの<四季の物語>シリーズは、春の別荘で、夏のリゾート地で、秋のワイン畑で、そして冬のパリで巻き起こる抜き差しならない恋模様を描いた1990年代の作品群。70歳を超え、まさに円熟期を迎えていたロメールだが、枯れた様子は微塵もうかがえず、優柔不断で自己中心的、それでいて愛すべき人々を瑞々しくも繊細なタッチで活写する。

### 【上映作品】

#### 『春のソナタ』

Conte de printemps 1989年/107分

#### 『冬物語』

Conte d'hiver 1991年/114分

#### 『夏物語』

Conte d'été 1996年/114分

#### 『恋の秋』

Conte d'automne 1997年/112分

全上映作品

ヒューマン・トラスト シネマ 渋谷  
にて連続開催